

## 令和7年度消費者月間記念講演会でパネル展示

～ 災害便乗商法の注意喚起や水災補償の必要性を周知 ～

日本損害保険協会中部支部三重損保会（会長：三原 二郎・東京海上日動火災保険株式会社、三重支店長）では、5月17日（土）に三重県および三重県金融広報委員会が三重県総合文化センターで開催した消費者月間記念講演会を通じて、災害便乗商法の注意喚起や火災保険における水災補償の必要性を周知しました。

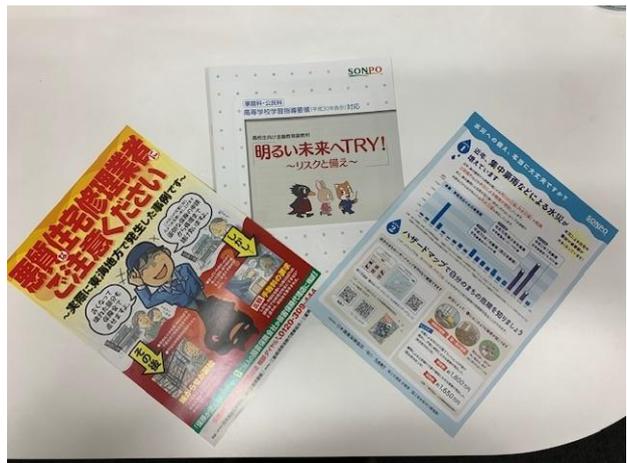
当日は、相山女学園大学現代マネジメント学部教授である東珠美先生の講演会が開催され、同時開催で「みえ・くらしのネットワーク」※会員によるパネル展示が行われました。当支部もブースを出展し、災害に便乗して不正な請求を促す業者の注意喚起や、自然災害の多発による被害に対して火災保険の水災補償で備えることが重要であることの周知を行いました。

当支部は、今後も自治体や関係機関と連携し、消費者に有益な情報提供を行ってまいります。

※「みえ・くらしのネットワーク」とは、消費者団体、事業者団体、教育機関、行政等さまざまな主体が連携して、消費者の自立を支援するため広報・啓発活動を行っている団体で当支部も会員となっています。



東先生も協会のブースに立ち寄っていただきました



チラシ等を用いて注意喚起を行いました